



サステナブルな
明日を創る

南海化学株式会社

2026年2月18日

東証スタンダード
(証券コード：4040)

- I** 会社概要
- II** 成長戦略
- III** 株主還元
- IV** 2026/3期 第3四半期決算概要

会社概要

南海化学 = 電解 × 硫酸 × 環境
歴史の積み重ねと地場立脚を基盤に新たな成長を目指す

企業理念

「化学品事業を通じて、
地球環境と豊かな社会の創生に貢献する」



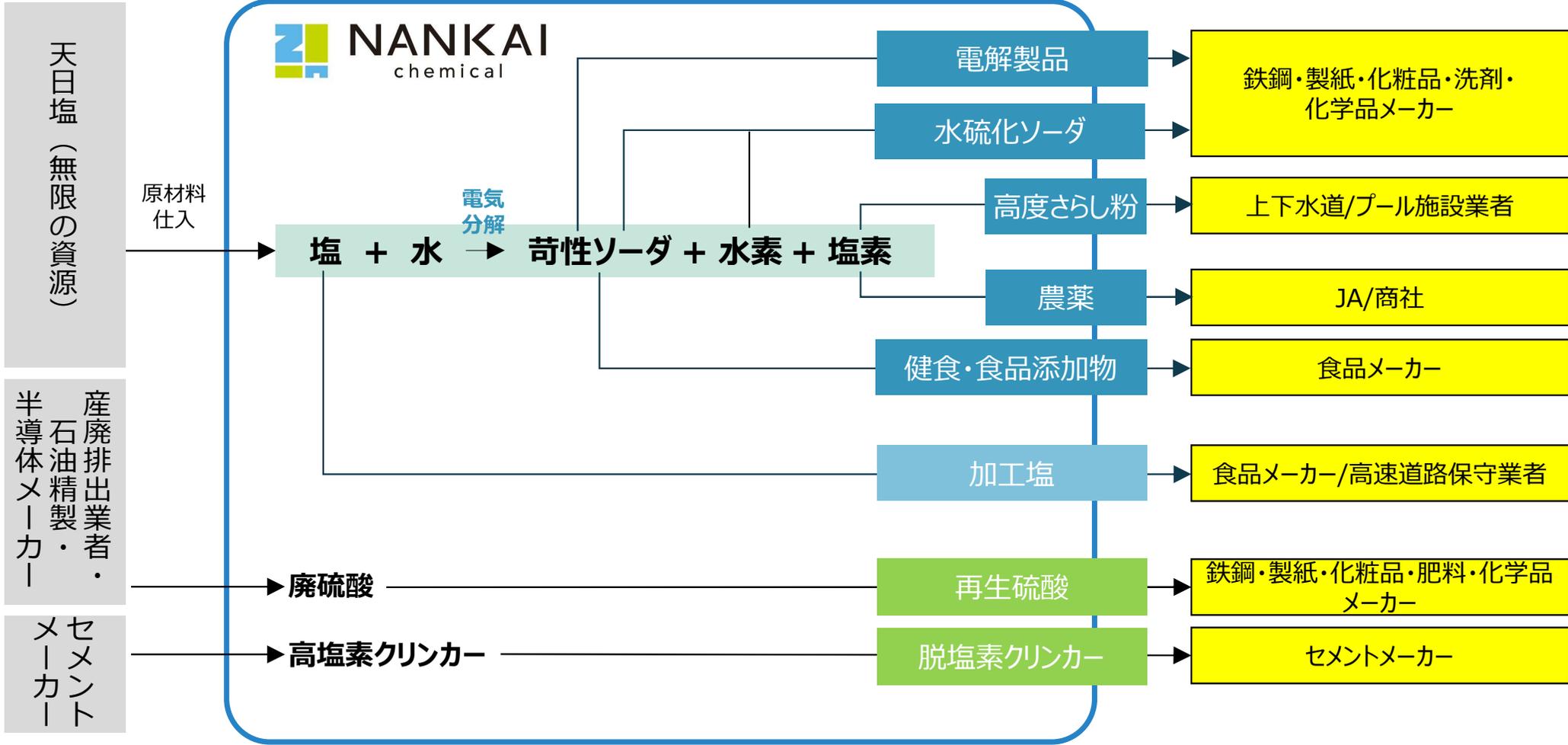
南海化学（創業120年）とは？

- 事業 = 電解 × 硫酸 × 環境
- 強み = 歴史 × 地場立脚 × 幅広いポートフォリオ × 新規事業

電解 + 塩

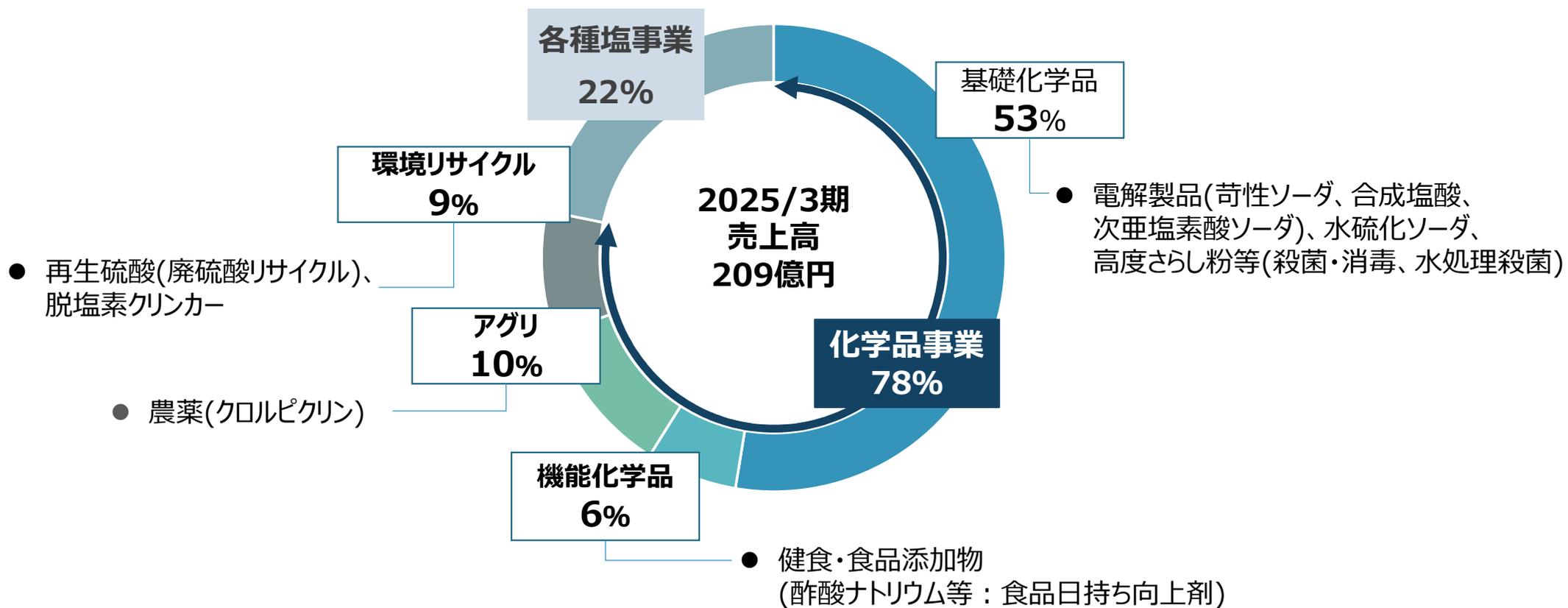
硫酸

環境



事業内容

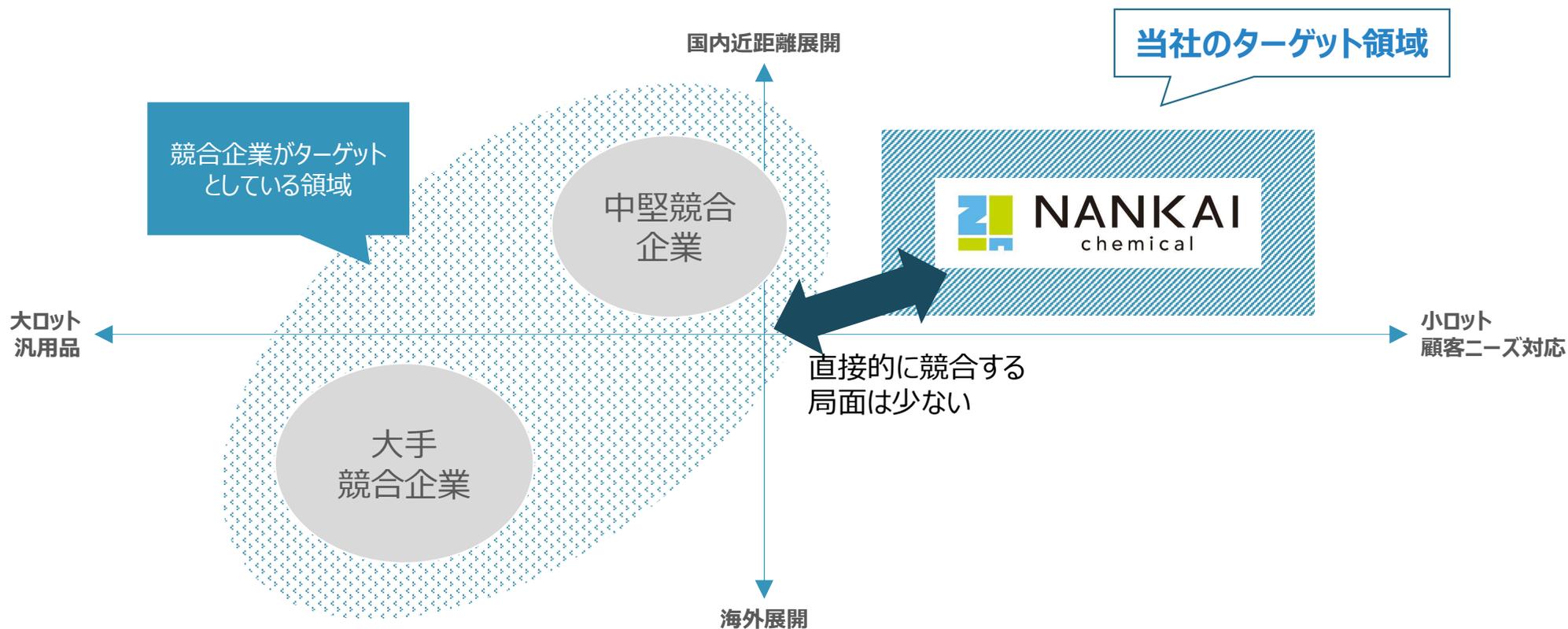
- 現状の事業セグメントは「化学品事業」と「各種塩事業」
- 幅広い事業領域と地場立脚が強み。今後の成長ドライバーは環境リサイクル事業



戦略の差別化

- 他社とは異なる商品・地域戦略による存在感

苛性ソーダ市場におけるターゲット領域マップ^o



和歌山工場、青岸工場～顧客と隣接した地場立脚の強み

- マザー工場である和歌山工場（電解×硫酸）は、化学や健康日用品工場に隣接



土佐工場（クロルピクリン/高度さらし粉）においては全国展開

- クロルピクリン（農薬・土壌消毒剤）と高度さらし粉（殺菌剤）の生産シェアはそれぞれ約40%・約60%*
- サプライヤーの数が限定的なため、顧客は全国に存在。底堅い需要に対応

(*日本ソーダ工業会、クロルピクリン協会資料より当社計算)

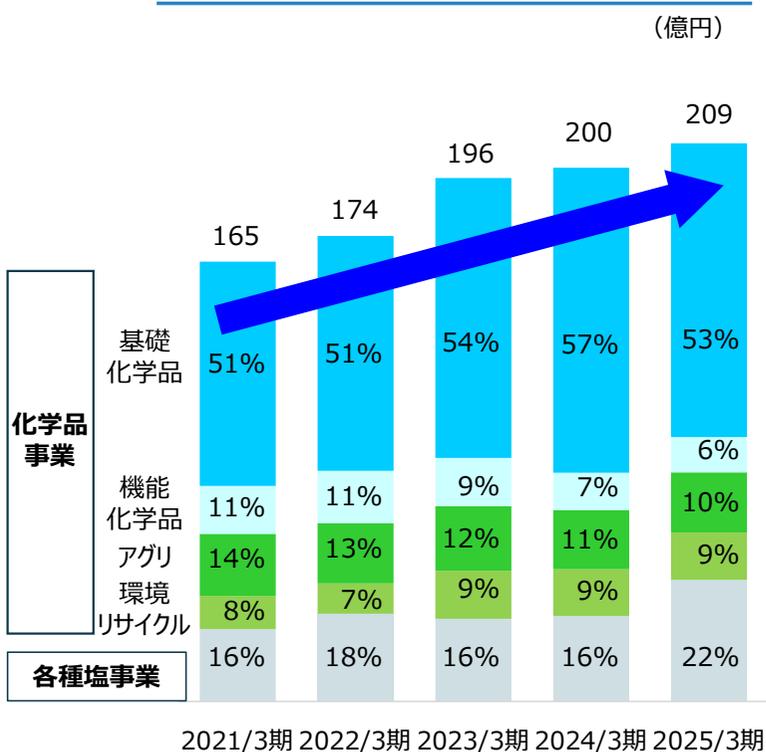
土佐工場地域別売上高内訳（2023/3期）



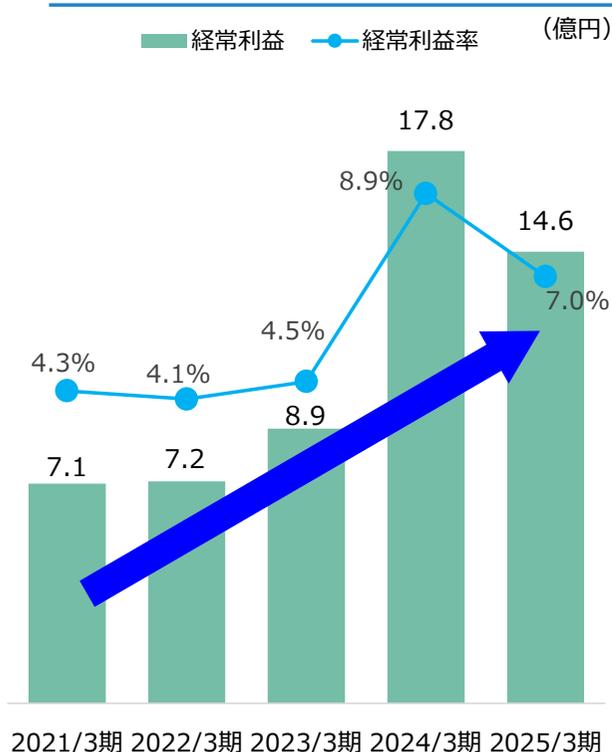
業績推移

- 現状の事業セグメントは「化学品事業」と「各種塩事業」
- コロナ禍等、厳しい経済情勢変化の中でも着実に増収・利益率・財務体質を改善

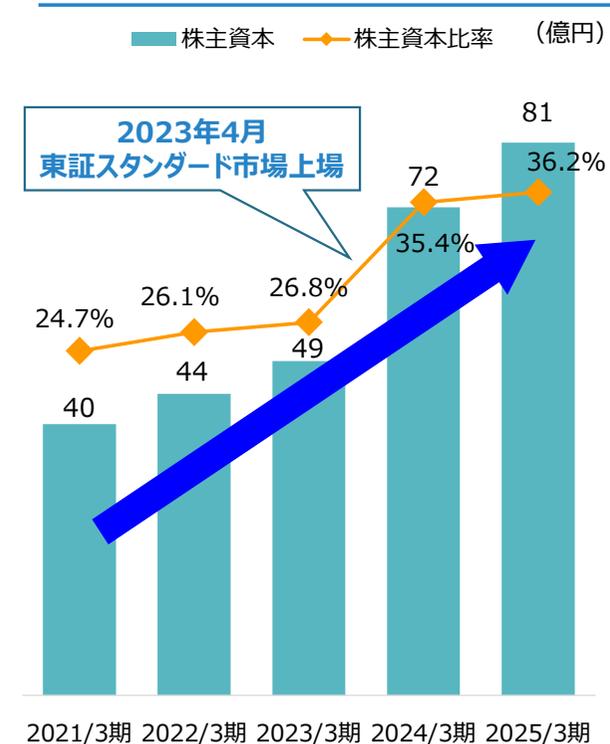
売上高



経常利益及び同利益率



株主資本及び同比率



当社グループ事業拠点



如皋南海水处理剂有限公司
如皋四友合成化工有限公司
連結子会社(当社100%出資)
(上海より車で3時間)



東京支店

土佐オフィス/土佐工場

アグリ (農薬)
基礎化学品
(水処理殺菌剤)
環境リサイクル(脱塩)

当社工場

和歌山工場

基礎化学品
(苛性ソーダ)
機能化学品
(酢酸ナトリウム)

当社工場

青岸工場

環境リサイクル
(廃硫酸)

当社工場

株式会社エヌエムソルト

各種塩事業

連結子会社
(出資比率：当社85.5%・
三井物産14.5%)

サンフ南海リサイクル株式会社

産廃中間処理・
リサイクル

持分法適用会社
(出資比率：当社20%・
三和油化工業80%)

ATNグラファイト・テクノロジー(株)

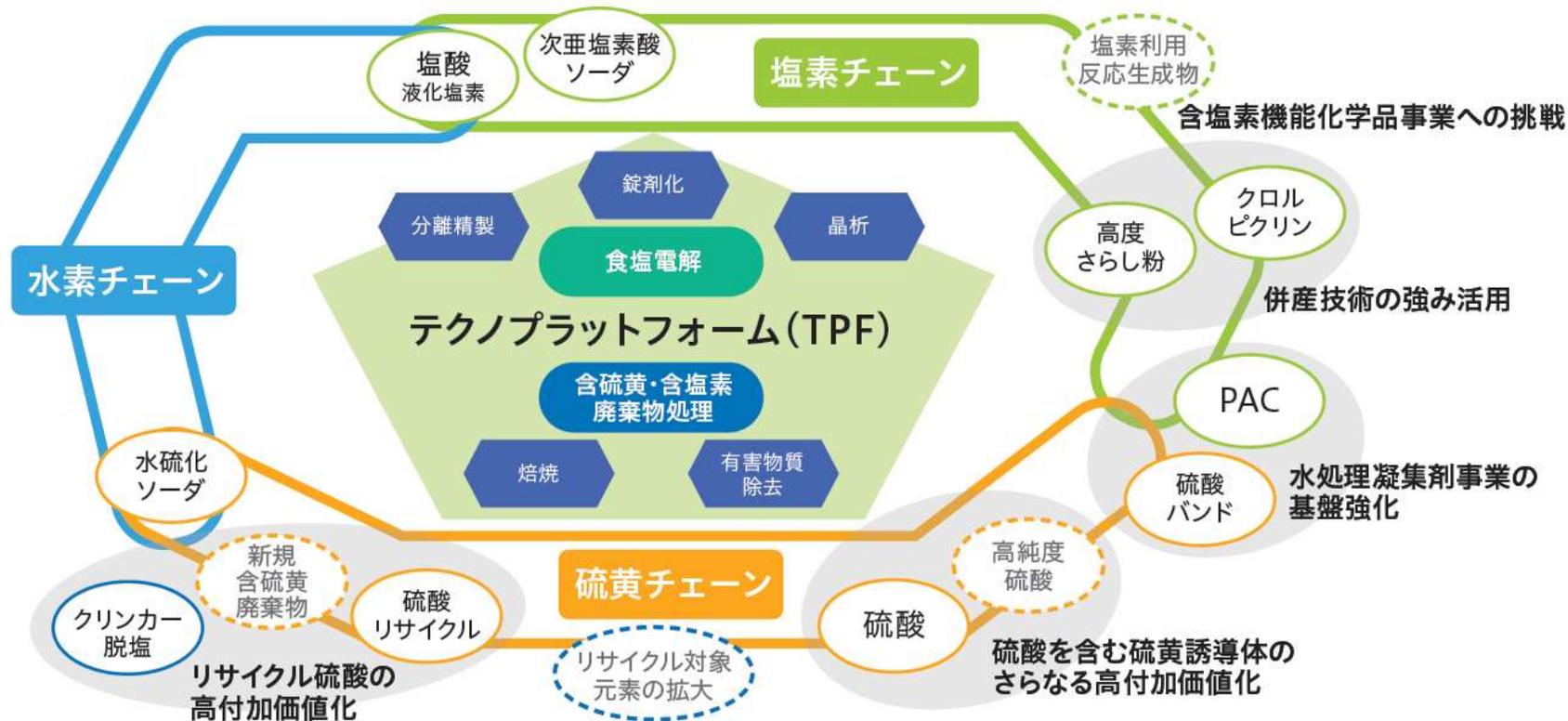
熱膨長性黒鉛製品

持分法適用会社
(出資比率：当社15%・
エア・ウォーター50.5%・
東洋炭素34.5%)

成長戦略

南海化学のテクノプラットフォーム（TPF）

- 「食塩電解技術」と「硫黄や塩素を含む廃棄物処理技術」を基盤とした製造・サービス提供
- コア技術の価値最大化を進め、主力事業強化と生産拡大を図る

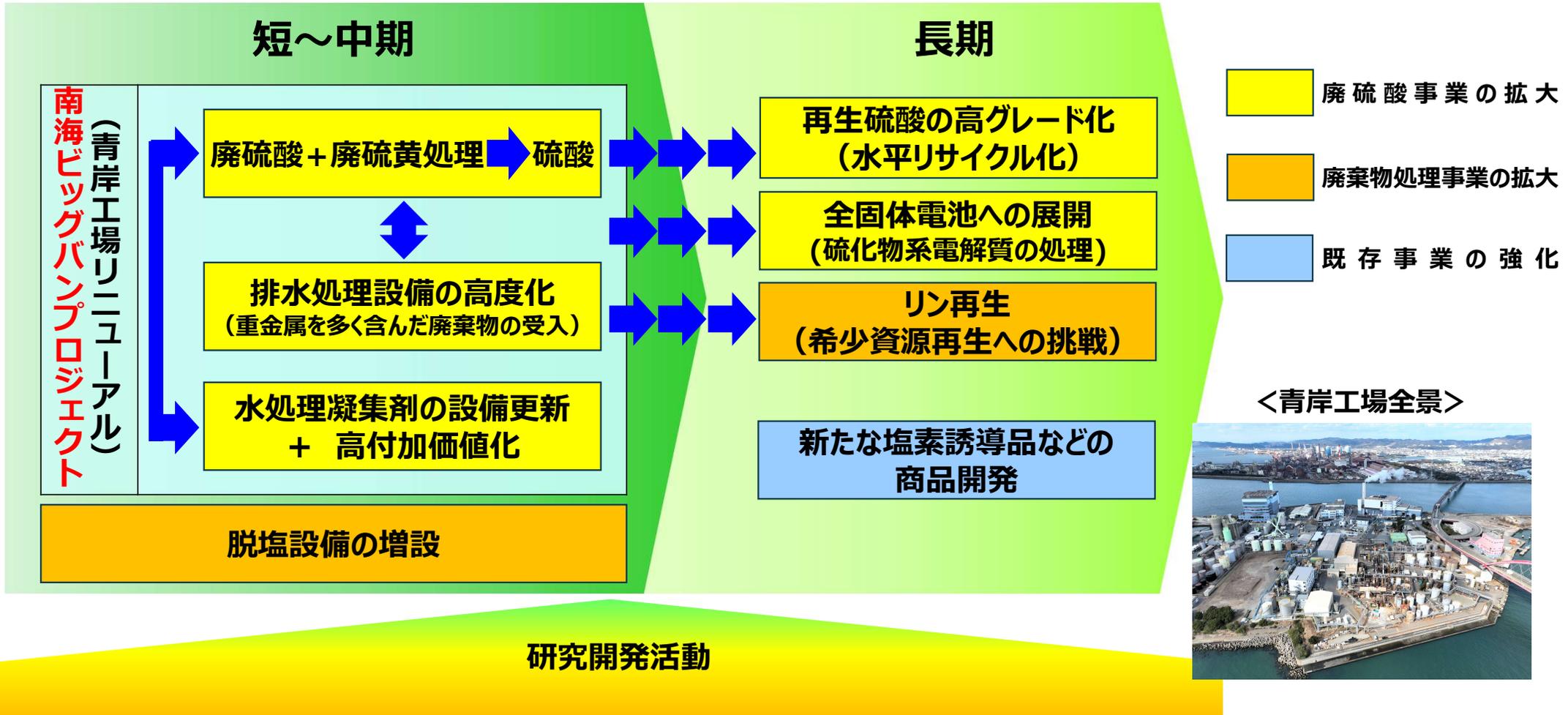


TPF拡充の方向性

焙焼・燃焼技術の深化	分離・精製の高度化	微量分析技術の確立	独自の塩素ガス利用技術の獲得
------------	-----------	-----------	----------------

当社のコア技術であるテクノプラットフォームと当社製品に係る3つの元素（塩素・水素・硫黄）との関係。
実線部分は既存製品、点線部分は研究中の製品。

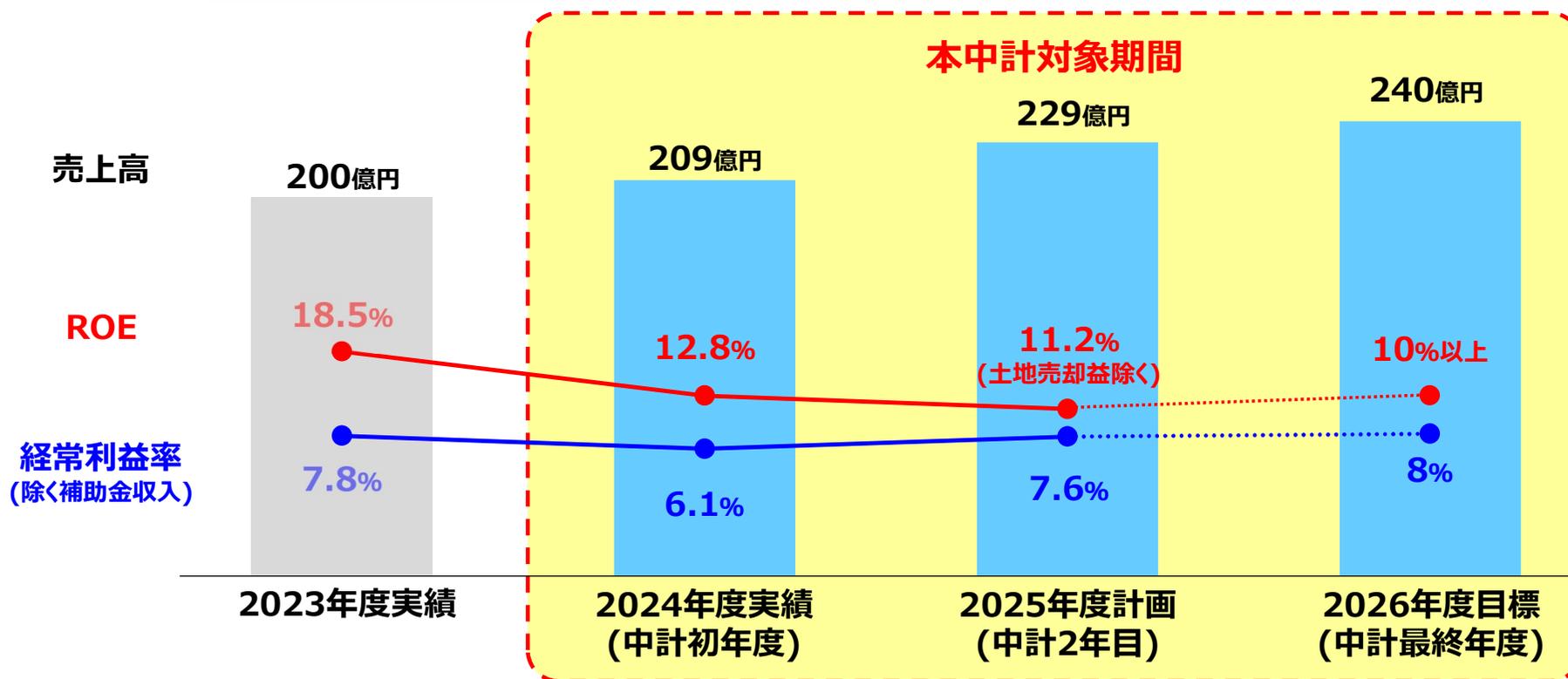
● 環境リサイクル事業の質的・量的拡大と機能強化



中期経営計画

- 収益基盤の強化を図りつつ、新たな価値創出を実現
- 上記に向け、本年度は仕込みの年と位置付け、成長投資に向けた重点施策を着実に推進

中期計画	重点施策：①収益基盤の強化 ②環境リサイクル事業領域拡大 ③サステナブル経営推進 2026年度目標：売上高240億円、経常利益率8%、ROE10%以上
------	--



南海グループ°全社主要課題

筋肉質化：

無駄の徹底排除、最適オペレーション、電子化・機械化等含めた効率化、競合他社より高い競争力の追求、縦割り意識の排除、事業部目線の醸成、最適リソース配分（資金・人材）、人材能力の最大化、資金・資本効率の改善、費用対効果を徹底熟慮した設備投資・人材採用

採算改善：

適正価格改善（値上げ）、プレミアム販売（高品位化、品質差訴求した販売手法、商品や物流等のサービス機能の改善）、コスト削減（原材料、製造、物流、一般管理費、販売代理店口銭や金利負担など）、事業収益の最大化意識の醸成、費用配賦制度の改良（正しいコスト配分の見える化）

成長戦略：

成長投資の意思決定と実行（固定加熱炉(燃烧炉)、排水設備の高度化、脱塩増設、ビッグバンプロジェクト）、既存事業の延長からの新規拡販・或いはシナジーある新規事業の創出（酸の高度化、新規塩素化事業、塩事業新規商材など）、足元および将来を見据えた研究開発

人事戦略：

人事制度の設計改良、会社状況を考え上記戦略に沿った採用の在り方、人材最大活用に根差したローテーション或いは昇進、人材育成、最適人材配置

以上

収益基盤の強化

～強い事業を更に強く

筋肉質化

**無駄の徹底排除、最適オペレーション、
電子化・機械化等含めた効率化**

（例）NC環境の吸収合併、新基幹システム切替、
研究開発での生成AI導入、
最新設備導入による効率化、
京都支店の業務統合

＜土佐工場/

高度さらし粉造粒設備増設＞



＜和歌山工場/電解設備更新＞



採算改善

適正価格化、付加価値販売

（高品位化、品質差を訴求した販売、サービス改善）、
コスト削減（原材料、製造、販管費 等）

（例）製品価格の改定実施、
高度さらし粉の競合品との品質・機能分析、訴求

サステナブル経営の推進

～経済価値・社会価値・環境価値の同時実現

人事戦略

**人事制度の設計改良、人材委員会の設置、DX研修
（長期的サクセッションプラン、人材ローテーション・最適配置）**

サステナブル経営

**環境負荷の削減、安心・安全な職場環境整備、
災害時の早期復興への備え**

（例）サステナビリティ委員会の設置、
外部コンサルと協働したCO2削減目標の設定、
老朽化対策（青岸新事務所建設）
+ 屋上への電源移設による南海トラフへの備え

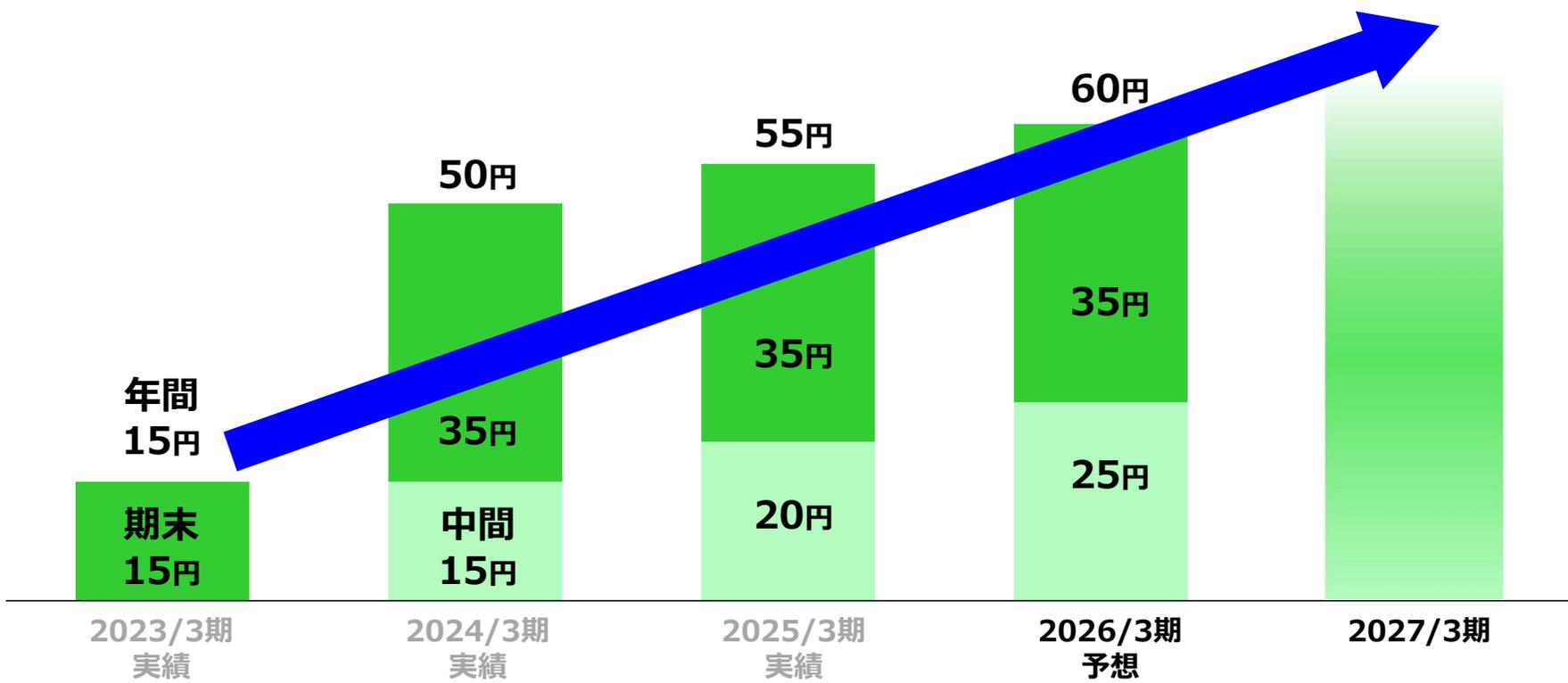
＜青岸工場/新事務棟・電源設備移設＞



株主還元

配当

- 2024/3期から中間配当を実施し、50円に増配。
2025/3期は中間配当を5円増配し、現時点では55円を予定
- 従来15円の安定配当を継続してきたが、今後は安定配当をベースとしつつ、
配当額の増加および配当性向の向上を目指す



自己株取得

- **目的**：株主への利益還元の充実および資本効率の向上を図るとともに、
将来の機動的な資本政策の遂行および取締役・従業員へのインセンティブ・プラン等に活用

株式の取得価額の総額	150,000,000円（上限）
取得し得る株式の総数	60,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合3.0%）
取 得 期 間	2026年2月13日～2026年5月29日
取 得 方 法	取引一任契約に基づく市場買付

株主優待制度

- 株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの皆様に中長期にわたり保有していただくことを目的に導入
- 2026年3月末時点の株主様を対象に開始
 〔導入初回時に限り、100株以上を保有し、継続保有期間が1年未満の株主様にも3,000円相当の当社事業所所在地特産品を贈呈〕

保有株式数	株式の継続保有期間	優待品（写真はイメージ）
100株以上	1年以上 3年未満	当社事業所在地特産品（大阪府、和歌山県、高知県）3,000円相当、 または寄付 
	3年以上	当社事業所在地特産品（大阪府、和歌山県、高知県）5,000円相当、 または寄付 

2026/3期 第3四半期決算概要

2026/3期 第3四半期決算

- 売上高は、各種塩事業が12月までの降雪影響による凍結防止剤の出荷減少を化学品事業がカバーし前年同期比+1%の増収
- 純利益は、子会社土地売却益売却益を一過性の特別利益に計上したことにより、前年同期から大幅増益

(百万円)	2025/3期 第3Q累計		2026/3期 第3Q累計		前年同期比較	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	差	前年同期比
売上高	14,646	100.0%	14,799	100.0%	+153	+1.0%
化学品事業	12,325	84.2%	12,630	85.3%	+305	+2.5%
各種塩事業	2,320	15.8%	2,168	14.7%	▲152	▲6.5%
営業利益	970	6.6%	1,036	5.9%	+66	+6.8%
化学品事業	1,773	14.4%	1,775	14.1%	+2	+0.1%
各種塩事業	61	2.6%	81	3.7%	+20	+33.0%
調整額(全社費用)	▲865	-	▲821	-	+44	+5.4%
経常利益	1,116	7.6%	1,072	7.2%	▲44	▲3.9%
親会社株主帰属中間純利益	781	5.3%	2,386	16.1%	+1,605	+205.3%
経常利益率	7.6%	-	7.2%	-	▲0.4%	-
ROE	10.0%	-	24.9%	-	+14.9%	-

< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 財務・IRグループ
TEL : 06-6532-5590 (代表)
Mail : 000164zaimu@nankai-chem.co.jp